

〈連載小説〉

五ッ松福来 うらやみ通り

― 抜粋 ―

山西 史子
絵／小西 保文

大阪大空襲で家を失った文子一家は、場末の長屋街で暮らしていた。昭和二十六年、文子小学四年生。

蛇

教室が足りないのです、二部授業を受けている。午前中は低学年の番で、四年生の文子は午後後に学校に行く。だから下校は夕方になる。

学校と家の間に、市場がある。駅から真っ直ぐに下りたところなので、人通りが多い。

道端に出し店が来る。何屋もおじさんで決まって怖い顔をしているが、声が大きく、言葉は調子がよい。寄り道をしてはいけないうと、先生にも母にも言われているけれど、ここに店の出ているときには、文子の足は地面に吸い付いてしまう。

端布地売り、ガマの油売り、バナナの叩き売りも大好きだ。大人だったら、お金があつたらと、珍しい品物を

ものに出来ない子供の自分が悔しい。

あっちこっちからお金を握った手が突き出て、おじさんが品物と引き換える。おじさんの腹巻きにお金がいっぱいになる。

「はいっ、今日は宣伝のために私の儲けは一切無しっ。この次来たとき儲けさしてもらいます」

おじさんはそう言った。全然儲けが無いなんて。何と気の毒なおじさんだろう。この人も父のように、家で奥さんからお人好しの甲斐性無しと怒られているのだろう。文子がそう思っただけでじっと見ていると、おじさんは怖い顔で怒鳴った。

「子供は早よ去ね。去んでお母ちゃんにお金、もろといで」

このまえ、万年筆売りのおじさんにもそう言われた。走って家に帰ると、おじさんの工場が火事になって倒産し、退職金代わりにもらった万年筆を定価の十分の一で売っていると、息を弾ませて母に告げた。



「道端で売つてゐるようなモンに、ろくなモンあれへんのつ。そんなモン、字書かれへんに決まつてゐるつ」

台所で米をといでいた母は、文子に顔を向けずに言った。おじさんはスラスラと丸や波形を書いて見せた、よく書ける、金色のペンの万年筆だったと文子がしつこく言い続ける、と

「あれほど言うて聞かしても、あんた、まだ寄り道してるんやなつ」

振り返った母は、目を吊り上げてきつい口調で言った。

おじさんから追い払われると仕方無く、文子は石を蹴りながら帰る。

そんな出し店の中で、文子が一番好きなのは易者だ。道に十二支の絵を書いた大きな紙を広げて、細長い棒を持って立っている。後ろの白い布囲いの中に、机を挟んで椅子が二つ置いてある。人がいてもいなくても、易者はしゃべりだす。意味は全然分らないが、いつも聞いているので文子は全部覚えていた。

「祇園精舎の鐘の音は諸行無情の響きあり。有為転変として極まりなき人生、五十年の世渡りは、母の体内をオギャアと生まれてくるならば、次の干支おによつて、その人の性格並びに運命が定められおるつ」

易者は棒で地面の鼠の絵を指す。
「子え年生まれこの人はつ」

易者は息をついで、あたりを見回す。このころには人垣が出来ている。

「細かなことに気がついて、無駄なお金は使いまへん。掃除が好きでよく働いて、苦勞のうちに溜めて残した銭金は、色欲で失うか、人に貸して倒されるかして損をするう」

父は子年で、易者の言う通りなのだ。親友の保証人になって財産のほとんどを無くした。その上、結核で倒れた伯父一家への生活の援助も承知してきたと、母は毎日父を責めている。こんなによく当たる易者の言うこと

だ、自分の運命はどうなるのだろうか、巳年のところが聞きたい。文子はそう思っている。でも易者は牛から虎に行つて次に進まない。今日、の人こそ、巳年のことを言ってくれるかも知れないと、押されてもしっかりと踏ん張つて易者にくつついていた。
「考え深おて落ち着いて、他人には頭と敬われる」
虎を締めくくつた易者は、客を前へ詰めさせて文子の肩に手を置いた。

「さて、人相も怖い。顔には何でも現れる」

文子を客の方に向き直らせて、易者は続けた。

「ランドセル背負うたこの子、この子の鼻。あるかないか分からんようなこの鼻はつ、こんな鼻した嫁ハンもろたら、さあえらいことになりまつせつ」
皆がどつと笑つて乗りだした。

「あるかないかのこの鼻は、金が残らいで残らいで。いかにシオンベン（さるに小便）だだ漏れだすわ」

易者は文子から手を放すとしやべり続けた。文子は人垣を抜けた。シヨックだった。どうして易者にオネシヨが分かつたのだらう。

今朝もオネシヨをしていた。パジャマの背中から襟まで濡れていた。

「四年生にもなつて、こんなだだ漏れになるまで、何で起きられへんのつ」

夜中に三回も起こしたのにと、母は文子のお尻をつねくり回した。文子は我ながら嫌になる。オネシヨは毎晩するし、一晩に三回、漏らすこともある。姉妹の中でオネシヨをするのは、一番年上の自分だけだ。三歳の、末の妹の典子にまで「チョンペンタレ」など呼ばれる。母は治ると聞くとも試させるのだが、肝心の文子に聞き分けが無い。よく効くと、評判のやいと屋へも電車で通つたが、毎回、文子は泣きわめいて暴れ回る。それで針灸師が嫌つて、断られてしまった。ニンジン、黒焼き、鶏のトサカの素焼きも、いつもは食いしん坊の文子なのに、えずいて受け付けない。案じた母が医師に相談

した。

「本人に自覚させない限りは、直りませんよ」。夜には水分は厳禁だというのが返事だった。それ以来、夕方からは水もお茶ももらえない。おつゆも文字だけにはつかない。喉が渴いてたまらない。昼間なら何時間も水無しで平氣の文字なのに、夜になると急に喉が渴く。

「のぞ（喉）渴いたから、おつい（おつゆ）かお茶、ちよつとでええから下さい」。ご飯がひっかけて入らないのだと文字は言う。

「ひっかかるんやったら、食べてもらわんかてよろし」母はお茶碗を取り上げる。泣いて謝って、食事を終える。その間中、母の説教が続く。食後は、皆でこたつに入る。父は帰りが遅く、いつも家にいない。母は典子を膝に抱き、両脇の京子と裕と、あやとりやおじやみで遊ぶ。文字は一人で本を読む。母は父が大嫌いで、物の言い方のとろいのそつとした文字が父にそっくりで、文字を見ると腹が立つのだと言う。文字も、すぐに怒る母と遊ぶより本の世界に浸っている方が、心が安らぐ。

そのうち、皆はミカンを食べ始める。文字はもらえない。文字の全神経はミカンに集中して、字が読めない。

「あんたが、おしっこに起きるようになるためでつせ。こんなことして食べたかて、お母ちゃん、ちよつともおいしいことあれへん」

母は口の端に少ししまった黄色い汁をチイツと吸いながら言った。ミカンが匂う。文字は本の上によだれを垂らして、慌てて拭いた。涙が溢れる。肩が震え、ヒイッと声が漏れる。母の手が文字の頬でビシッと鳴る。

「何でっ、分かってくれへんのっ。欲しかったら起きなはれっ。起きないかんいう気が無いさかい、シヨンペンタレ直れへんねん。性根入れなはれっ。なにくそつ、思おて見なはれっ」

母の涙声に文字は腹が立った。オネシヨなんてしたくない。いつだって起きなければと思っている。起きられなくては困ると眠るのが怖いくらいだ。トイレがあつ

て、安心してするとそれは夢で、布団が濡れている。氣持のよいお風呂だと思っていると、寒くなって目が覚める。やっぱり布団が濡れているのだ。どうすればいいと言うのだ。

「おミカン下さい。のぞ渴いてるうっ」

文字はしゃくり上げた。

「あほおつ。この分からず屋っ。これほど言うても、まだ分からんのっ。あほおつ、お父ちゃんと一緒やっ」

母は両手で二尺差しを持ち、文字を打ちすえた。

「あんたが可愛いさかいに言うのにつ。このままやったら修学旅行に行かれへんのよつ。あんたいう子は、なんぼほど親を苦しめたら、気が済むのんっ」

母は声を上げて泣いた。

初めは肉に食い込むように痛い二尺差しが、やがて熱くなり、そのうち体全体が膨らんでくるような錯覚に陥る。体中が赤や紫の細長いあざで埋まるころには、体以外のどこか遠くでビシリを感じるようになる。どたりと転がったままだた寝をし、布団で寝ろと起こされる。またパンツが濡れている。文字を部屋に寝かすと畳が腐るからと、母は廊下に布団を敷いた。

戦争中、焼夷弾が落ちたときの用心にとこのあたりでは、天井板と家々の塀を全部取り払ってしまったのだそう。それがそのままにしてあるので透明ガラスの障子の外は、百メートルくらい向こうの省線の線路まで見渡せる。高い空には白い星が瞬いている。文字は自分がこの世で一番劣った人間だと思ふ。廊下は怖いし、寒い。布団に潜り込んで寒さがしみ込んでくる。

喉の渴きと差しで打たれた痛みで、文字は泣きながら星を見ていた。そして気がついた。このまま死んでしまえば、オネシヨはせずに済む。

「あんたは私を苦しめるために生れてきたんや。あんたみたいな子はいらんさかい」

母は口癖に言っている。死んでしまえばいいのだ。マッチ売りの少女は雪の中で眠って、死んだ。凍え死の

う、文子は布団から抜け出すと、掛け布団の上に横になった。寒い。寒くてたまらない。ガチガチと歯を鳴らしながら、我慢した。

「掛け布団にいつ」

母の悲鳴で目を覚ますと、絞りの掛け布団に大きな地図が出来ていた。

このところ文子は落ち込んでいる。易者の「あるか無いかのこの鼻はいかにシヨンペン、だだ漏れや」が、身にしてみてこたえているのだ。



隣の家のお婆さんが、

「子供にすりゃあ、寝小便も仕事のうちぞいね。やかましゅう言わいでも、大人になりやあ直りますがいね」

と、文子の布団を干す母に声をかけた。

「いいええな、大人になっても直らんと、云なされた人を見てますよってに」。この間まで疎開していた寺の若嫁は、男の子を一人生んだが、ひどい夜尿で子供を残して離縁させられたのだ。文子の夜尿は何としても自分が直してやるのだと、母は言った。



学校の帰りに、また店が出ていた。おじさんが蛇を腕に巻きつけて、薬を売っている。文子が一番前で、しゃがみ込んで見ていた。

「その女の子。そんな格好で座ってたら、えーらい目に遭うで」

おじさんは、蛇の尻尾をつかんで文子の方へ差し出した。蛇は頭を持ち上げて、宙に浮いた。

「こいつはなあ、ものすごい助平でなあ、穴と見たらすぐに潜り込む」

おじさんの言葉に、お客はどっと笑った。

「一旦潜ったら、さあえらいこっちゃ。鱗をしつかり立てよるさかい、引つ張っても、もう一生外れへん」

おじさんは黄色い歯を見せて、ニタツと笑った。文子は頭がジンジンした。まにに叔父が、男の子は洗濯バサミでつまんで、女の子は「詰め」をしておけば、オネシヨは出ないと言っていたのを思い出したのだ。蛇を「詰め」にしたらオネシヨはしなくて済む。布団や畳は腐らない。文子はおじさんの方ににじり寄ると、しゃがんでいた足を大きく開いた。

「お前、蛇を入れたいんかあー」

おじさんが突拍子もない声で聞いた。文子が真剣な顔で大きく頷くと、おじさんも大勢の客も手を打ち、声を上げて笑った。

「ちっこうてもなあ……。女、いうもんはそういうもんや。難儀なこっちゃ」

おじさんがお腹をさすりながらそう言ったとき、文子は襟首をつかまれて、人込みの中から引きずり出された。沼田のおばさんだった。文子がオネシヨが出ないように、「詰め」をしたいのだと言うと、おばさんは文子の手をぎゅうっと握った。ひび割れ、あちこちから血がにじんでいたが、暖かい手だった。

「心配せんかて。大人になったら直るんやさかい」

おばさんは文子の頬を両手で挟むと、しゃがんで抱き寄せた。赤ちゃんのお乳の匂いがした。文子の涙が突

然、吹き出した。悲しくもつらくもないのに、しゃくり上げた。

「かわいそうに……よし、よし。文ちゃんはいえ子やのに、つらい目に遭うなあ。前世でよっぽどのこと、したんやろなあ……」

おばさんは泣きじやくる文子の背中からランドセルを外すと、長い間さすってくれた。おばさんの手や胸の暖かさにすっかり浸されて、文子は幸せだった。

「なぶられるようなところへ、もう行きなさんなや」

家までの道を、おばさんは何度も繰り返して言った。

おばさんがお母さんだったら……。おばさんは捨てて、女中をしながら育った。学校に行っていないから、字も書けないと川合のおばさんが言っていた。字を書く用事のない時も、母に頼みに来るから、本当のことなのかも知れない。おばさんはチューインガムのことをチューリンガムと言うし、デパート、アバートなどと言って、皆から馬鹿にされている。でも文子は、子供はどこの子でも食べてしまいたいほど好きだという、おばさんが大好きだ。おばさんの子供達が羨ましい。

それでも、なぶられたと言うおばさんの言葉は納得出来ないし、引きずり出されたわけも分からない。

その夜文子は、あまりの渴きにちようす鉢の水を杓に一杯、こっそりと飲んだ。世界大地図と母のおしおきは覚悟の上だった。

翌朝、夢も見ず熟睡した文子は、蛇の「詰め」もしていないのに、オネシヨをせずに目覚めた。（この項了）



著者紹介
昭和16年11月生れ。大阪生まれ。兵庫県立尼崎北高校卒。4年前より朝日カルチャーセンターに通い、同会発行の『随筆こうべ』で作品を発表し、第16回ブルーメール賞受賞。須磨区在住。

贈って喜ばれる

花見屋の浮世あられ

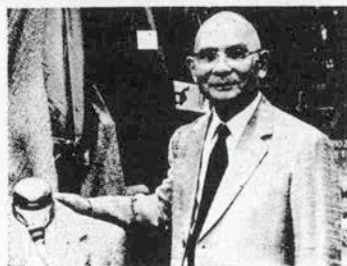
伝統の味、良質のもち米と醤油を使って、一枚一枚焼きあげた手焼きのおかきには、独特の菌ごたえと香ばしさがある。
日本茶で過ごすひととき、浮世あられをはじめ、花見屋のオリジナルをお楽しみ下さい。



花見屋

元町店・中央区元町通2-6-6
TEL(078) 331・0873 無休

ハイセンスな紳士服で
最高のおしゃれを



三恵洋服店

神戸・元町4丁目 ☎(078) 341-7290

●通信販売も受け賜われます。

神戸産

御歳暮に。
神戸の味を。

創作
佃煮
牛肉南蛮煮

スモークサーモンと
鰻阿蘭陀煮も大好評！



正山正

神戸市灘区浜田町3-4-5

078-841-5480

この道30年の料理人・芽切
勇が見つけ出した手づくり
の神戸の味を、ぜひご賞味
下さって、ギフトや贈りも
のにご利用下さい。

牛肉南蛮煮	3,000円
スモークサーモン	3,000円
サーモン片身	2,800円
鰻阿蘭陀煮	2,500円

□美酒小鼓□月見の宴

うまざけ

丹波小鼓 美酒なれど 友がなければ ただの酒



左上はジャンメルオーさんが乾杯の音頭を。右上／望月美佐さんが動物の書で書いた「月」
左下は今日の献立を語る千人代官の田中義高料理人。西山社長が「秋のひやおろし」の小鼓を紹介

■次回／小鼓会・雪の宴は1月24日（日）～1月25日（月）美酒小鼓の里と城崎（西村屋）かに料理の旅（1万円）

「デカンショデカンショで

今夜も酔うたヨイヨイ

名酒小鼓飲んで酔うた

ヨイヨイ「デツカンショ」

デカンショ節で名高い丹波。

美酒小鼓は丹波の名酒とあって

第5回小鼓会秋の月見の宴は、テ

ーマソングをデカンショ節で創る

やないかと企画。

九月二十九日。三宮日本生命ビ

ル地下の千人代官において約八十

名の酒徒が大集合。秋の集いの丹

波美酒は「秋のひやおろし生詰」

と栗焼酎「古丹波」。西山酒造の

西山裕三社長が、丹波の秋の野山

から花々や、栗、黒豆の枝豆など

をたずさえて卓を彩れば、千野店

長が但馬海岸の香住から、とれと

れのイカ、ギス、カレイの一夜干。

そして丹波の松茸と栗御飯など味

わいは「秋なればこそ」の深みが

酒にも、料理にも漂よっている。

望月美佐先生に、月を動物の書で

ジャンメルオーさんの乾杯の音

頭で、楽しく宴が始まった。デカ

ンショ節の審査員は岡田美代さ

ん。名歌が次々披露された。

一、デカンショデカンショで酒飲

んで暮らすヨイヨイあとの半年

しや酔うて暮らす

優勝者は、中島嘉子さん。市野

弘之賞を獲得した。

■小鼓会お問合せ／月刊神戸っ子小泉 0

78（331）2246

■西山酒造株式会社／07958（6）

Cocktail of KOBE

COUNTRY・SIDE

たまに飲むなら



カントリー・サイド
ケンタッキーバーボン 45ml
ピーチツリー 10ml
アンゴスチュラビター 1ダッシュ
ファッションングラスに材料を注ぎ
オンザロックスタイルで供する。

飲みにくいものが飲みやすくなる
というのもカクテルの魅力。清水
さんのフレッシュなムードが生き
るまろやかさをお楽しみください。
バーテンダー・宇座忠男

GUEST HOUSE

OLD
NEW

神戸市灘区六甲台町6-2
078-881-6641 17:00~24:30

車に乗っているせいもあるが、不便な山の上に住むようになっただけから、あまり酒を飲まなくなっていた。よく飲んでいた学生の頃でも、水割り、ジン・トニック程度で、お酒そのものをあまり知らない。カウンター越しに宇座さんの鮮やかな手つきを見ていると、いろんなお酒を一度に飲んだ気分になる。

分厚い木のテーブルに、無造作におかれたグラス。大きな氷に、ほんのり漂うペパーミントの香り、自然の中で出会えた好みの味。たまに飲むお酒はおいしい。

しみず・しげる フリーカメラマン。雑誌「クレセント」
「PHP」に連載。写真集「関西学院四季」を6月に出版。

清水 茂

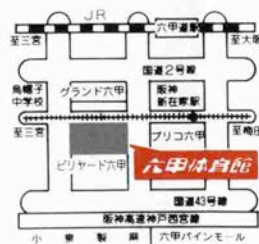
中国古来の本格的武道がやって来た!

正統中国武術講師招請

▼新設講座 中国武術／○太極剣○長拳○太極拳

《講師紹介》徐・白・英・8才より中国武術を習う・11才より才能を認められ
黒龍江省武術専・隊に入る・ハルビン市武術館コーチ・大慶市武術選手
隊コーチ・口龍江省国家一級審判員・86年来日、北京アジア大会に
向けて日本選手・育成を志す
只今生徒募集集中

太極剣



/SPORT/ CLUB ROKKO

六甲体育館

☎ (078) 841-1084

神戸市灘区新在家北町2

受付は午前10時から午後8時まで・駐車場100台完備

●入会金3,000円●年会費3,000円(1年間有効)

神戸のうまいもんとドリンクینگ

★日本料理

讃岐名代うどん あこや亭
布引店 ☎231-6300 三宮店 ☎332-3003 住吉店 ☎453-3737
兵庫駅前店 ☎575-5306 ポーアイ店 ☎303-1188
ポーアイプラザ店 ☎303-3232

北海道郷土料理 蝦夷
中央区中山手通 1-4-13
東門前東門会館ビル1階 ☎331-7770

和食くれない
三宮生田新道浜中央KCBビル2F ☎331-0494

料亭 布引大しま
中央区新内町 4-8-19 ☎221-1945

たに焼たちばな
三宮センター街(旧柳筋) ☎331-0572

民芸飲食処 五事
炭焼ステーキ
元町 3丁目山側 ☎391-3156

炭焼やきとり トリドリ
中央区北長狭通 2-5-1
タイシンサンセットビル2F ☎391-3028

そば処 木曾路
手打ちうどん
フラワーロード市役所前KビルB1F ☎231-1295

どじょう 吾作
中央区元町通 2-7-20 ☎321-0539

鍋・しゃぶしゃぶ 三十三間堂
神戸ワシントンホテル2F ☎331-6111

割烹 銀座
神戸ワシントンホテル2F ☎331-6111

手打そば 庵
市役所花時計・ハニービルB1 ☎331-0260

季節茶屋 一輪一房
中央区三宮町 1-8-1
さんプラザB1F ☎331-2280

天ぷら ふじ
中央区下山手通 2-11-24 ☎392-3630
大倉ビル1F

SAKE & KATSEKI 喜兵衛
中央区山本通 2-1-1
コーナーハウス2階 ☎242-5411

懐石料理 馳走
中央区山本通 4-26 ☎222-6022

蟹料理 千石船
さんちか店 ☎391-4875 山手店 ☎391-9314

活伊勢海老料理 中納言
神戸プラザホテル店 ☎331-7918 元町東店 ☎392-1685

懐石料理 楽珍
阪急西口店/阪急三宮西口北レインプラザ3-4F ☎332-5200 西宮
家 会 場/神戸三宮生田路 西村ビル 3-4F ☎332-1717

競料理 青柳
中央区元町通 3-63 ☎331-2292

日本料理 しげ松

中央区加納町 4-9-11 ☎332-2285
生そば・寿し 丸万
中央区中山手通 1-27-11 ☎231-7291
神戸ワシントンホテル9F ☎221-8379

料亭・ラウンジ 北野異人坂
中央区北野町 9-22(三本松不動北) ☎222-2001

★各国料理

ステーキハウス グリル青山
中央区下山手通 2-14-5(トアロード) ☎391-4858

スキャンディナヴィ料理 ゴックスタッド
と放牧の牧場
中央区山本通 3-1-2 回教寺院前 ☎242-0131

ステーキラウンジ 果林
神戸プラザホテル2F(元町駅南) ☎331-4558

すていきハウス 長崎
神戸市中央区布引町 2-3-16 ☎221-1086

ステーキ 花
中央区布引町 4-2-7 神戸花ホテルB1 ☎221-1087

メキシコ小料理亭 ティファナーナ
中央区中山手通 1-21-13
パールコートボラビル1F ☎242-0043

フランス料理 ビストロドゥリオン
中央区山本通 2-13-6 ☎221-2727

イタリアン パデリーナ
中央区北野町4-1-12 異人館倶楽部 ☎222-5380

ポリネシア料理 フィッシャーメンズポート
海 焼 成
神戸港第4突堤ボートターミナル ☎331-0301

レストラン 三光
中央区北長狭通 2丁目8の6 ☎331-0226
☎321-5861

ステーキハウス れんが亭
中央区下山手通 2-5-5 ☎331-7168

BARBECUE & STEAK 六段
中央区元町通 3-8-4 ☎331-2108

フランス料理と神戸ビーフ レストランフック
中央区栄町通 2-9-11 ☎321-3453
321-3207, 332-4129

ドイツレストラン ハイデルベルグ
中央区山本通 2-8-15 ☎222-1424
ローズガーデン2F

ドイツワイン・コーヒー ロータ・ローゼ
中央区北野町 4-9-14 ☎222-3200

韓国宮中料理 鳳仙
中央区北長狭通 1-6-10 ニューキャスビル6F ☎391-2147

スペイン料理 エル・ソル
神戸市役所前・フラワーロードビル1F 東側
☎232-3636

レストラン やまと

中央区生田町 1-4-20 ☎242-202070
シルクロード料理 ぶはら
スバイスレストラン
三宮町 2-3-9 タキビル2F ☎331-1734

神戸ビーフ登録指定店 和黒くわこく
三田東通西側通交 中央区中山手通 1-24-1 ☎222-0678
指定店
ビルサイドテラス1F

スコッチ&ローストビーフ ガスライト
神戸ワシントンホテル9F ☎331-6111

フレンチ&スペイン料理 エル・パンチョキタノ
中央区北野町 3-2-4 ☎241-1344
アムルド・マシオン1F

中国料理 萬壽殿
中央区中山手 2-20-4 ☎231-4531

フランス料理 ルー・サロメ
中央区中山手通 2-3-7
第2穴門亭ビル1F ☎392-1251

北イタリア料理 ベルゲン
中央区山本通 2-3-2 ☎241-6952

SAPPORO BEER RESTAURANT ニュームンベン神戸大使館
三宮生田ロード ☎391-3656

ステーキハウス 伊藤
中央区御幸通 7-1-20 大信ビル8F ☎232-3031

炭焼ステーキ フランクス GOONY KITANO(グーニー)
中央区北野町 4丁目 ☎242-2562

神戸風レストラン 能芭亭
中央区北野町 2丁目1-10 ☎291-0661

フランス料理 シャンテクレール
三宮ターミナルホテル4F ☎232-1682

フランス特産料理 トウールドール
中央区灘浜山公園展望台 ☎241-0168

ステーキ&ドリンクス 神戸館
中央区下山手通 2-9
アマツビル1F ☎321-2955

広東料理 神戸元町別館牡丹園
元町通 1丁目協和銀行北側小路西入る
☎331-5790 6611

レストラン ラ・ターブル
中央区山本通 3丁目3番8号 (パールビルB1) ☎241-3170

海老料理 伊勢エビ屋
中央区北野町 4-6-8 ☎222-0766

チリ料理 グラン・ミカエラ・イ・ダゴ
中央区中山手通 2-17-12 ☎241-0367

サンパとブラジル料理 コパカバーナ
中央区中山手通 2-1-13
☎391-0888 ☎332-6694

★喫茶

珈琲館 たちばな
中央区元町通 3-9-2 ☎391-1051

サロンディ カレット
元町一番街 ☎321-1739

ケーキ&喫茶 アンテノール

北野本店/中央区中山手通 1-22-13 ☎242-3797
神戸店/中央区北長狭通 1-10-6 ☎331-8640

喫茶 ガーデニア
中央区三宮町 3-8 大和ビル ☎392-4004
中央区東門113-1 大神ビル1F ☎321-5114

LE CAFE ガレ
中央区山本通 2-3-14 ☎242-7144

宮水のコーヒー にしむら珈琲店
中山手・中央区中山手通 1-26-3
☎221-1872-231-9524

三宮店・国鉄三宮駅山側 ☎241-2777
センター街店・中央区三宮町 10-27 ☎391-0669
北野店・山本通 2-1-20 ☎242-2467
(会 員 制) 3F事務所 ☎242-1880
阪急・三宮東口山側 ☎332-5727

珈琲 モーツァルト
中央区山本通 2-6-11
グランドマシオン1F ☎241-3961

珈琲 ん
中央区三宮町 2-9-6(トアロード) ☎391-1589

喫茶 館 英 屋
神戸国際会館浜側 ☎251-4562

喫茶 館 葡 萄 屋
三宮センター街 3丁目 ☎391-9006

喫茶 館 仏 蘭 西 屋
三宮・フラワーロード(神戸市役所前) ☎232-4643

デザート喫茶 ぶどうの木
三宮・フラワーロード(神戸市役所前) ☎251-3231

ウィーン菓子 モーツァルト三宮
中央区磯上通 8-1-29 ☎251-3616
カサベラビル1F

ウィーン菓子 モーツァルト元町
中央区三宮町 3-1-3 ☎332-0886
神戸大丸山向い

茶 房 ナイ
中央区下山手通 6丁目2-7 ☎341-7376

喫茶 モンブラン
フラワーロード市役所前Kビル1F ☎231-3605

コーヒーラウンジ カフェ・ド・パリ
神戸ワシントンホテル2F ☎331-6111

TEA ROOM & LITTLE SHOP ファミリア北野坂ハウス
中央区北野町 2-8 ☎222-3535

純喫茶 元町サントス
中央区元町通 2-3-12(元町通1番街側) ☎331-1079

コーヒーラウンジ City of City
中央区三宮町 3-9-1 ☎331-1117

ティー&スナック エポック
中央区元町通 3-8-8(浜側) ☎331-3694

喫茶 テルミーニ
中央区国鉄元町駅構内 ☎332-1682

炭火焼煎珈琲 珈琲倶楽部
神戸市中央区北長狭通 1-10-6(生田路)
ムーライトビル1F ☎332-2016

炭火焼煎珈琲 萩原珈琲店

神戸市中央区中山手通 2-21-3
☎222-1457

Salon & Cafe BLUE MOUNTAIN
神戸市灘区八幡町 4-6-16
(阪急六甲駅下車南口西南約3分)

TEA LOUNGE T/O/A
神戸市中央区下山手通 3-1-15
☎331-4412

フルーツショップ ベニマン
フルーフバー
神戸市中央区北長狭通 4丁目3番24号 ☎331-8584

コーヒー C A R A T
カウチン
阪急三宮駅東口山側 白龍ビル3F ☎331-5141

アイスクリーム Tatoufo(タトウフォ)
中央区加納町 4-7-7 ☎392-7425

★CLUB

c l u b 飛鳥
中央区中山手通 1-2-6 ☎331-7627

c l u b 小万
中央区東門前島ビル3F ☎391-0638 4386

c l u b なぎさ
中央区北長狭通 2-11-2 ☎331-8626

ク ラ ブ る ふ ら ん
中央区中山手通 1-3-1 ☎331-2854

c l u b Moon Light
三宮・生田路Club ☎331-0157 / Bar ☎331-9554

c l u b コトブキ
中央区三宮本通り ☎331-1875

C L U B N E N E
中央区北長狭通 1-5-9 ☎331-4143 5625

★STAND & SNACK

スナック CÉLINE
中央区北長狭通 2-5-1 タイシンサンセットビル5F
☎332-6020

レストランBAR 薔薇屋
中央区北長狭通 5-5-22 ☎351-4311

ジャズライブ ハウス アルバトロス
中央区中山手通 1-22-10
大和ナイトプラザ2F ☎231-3300

ブチンソウ "音楽の家" エトワ
中央区三宮町 3-8-12 ☎332-1755
神戸アロード三宮センター街西口 スカイトアビル3F

スナック 雅子
神戸市中央区北長狭通 1-5-9 KCBビル3F ☎332-0051

レストラン・バー トム・キャンティ

中央区下山手通 2-8-2
神戸ワシントンビル1F ☎331-2122

サ ロ ン 神 戸 時 代
中央区中山手通 1-23-10
モンシャットウコトフビル ☎242-3567

カタルラウンジ サヴェオイ
高梁山側 テキの店北 ☎331-2615

ミュージック サントノーレ
トアロード店 中央区下山手通 2-3-6 ☎391-3822
北野店 中央区中山手通 1-22-10 大和ナイトプラザ6F ☎221-3886

ス タ ン ド 千 里
中央区下山手通 2-11-1 ☎331-4730
K. S. Mビル1F

素 香 岡 で つ さ ん
中央区北長狭通 1-5-12 ☎331-6778

S T A N D マッシュケナダ
中央区中山手通 1-4-6 ☎331-5587
ユーベルビル4F

Adult Disco セキーナ
中央区加納町 4丁目7-11 北野坂ビル8F ☎332-0666

末広光夫の ティファニー
ミュージックサロン
中央区中山手通 1-21-13 ☎241-1771

Wine and Something 珍地理屋
中央区中山手通 1-22-10
大和ナイトプラザ1F ☎242-0288

レジャービル 西村ビル
中央区北長狭通 2-12-10(生田路) スーパーセンター
ランドハウス45rpm 虎通坊 豪珍 エスカイクラブ

ス タ ン ド か て な
中央区中山手通 1-7-10 英龍ビル1F ☎331-1316

ス ナ ッ ク ア ダルト
中央区北長狭通 1-20-2 笹原ビル5F ☎321-5885

ス ナ ッ ク トワイライト
中央区中山手通 1-4-4 ☎391-6878
ユーベルビル5F

PRAIVATE SALOON コートダジュール
中央区中山手通 1-22-113 ビルサイドテラス4F
☎222-7222

ジャズハウス 木馬
中央区三宮町 1-4 横濱ビルB1 ☎391-2505

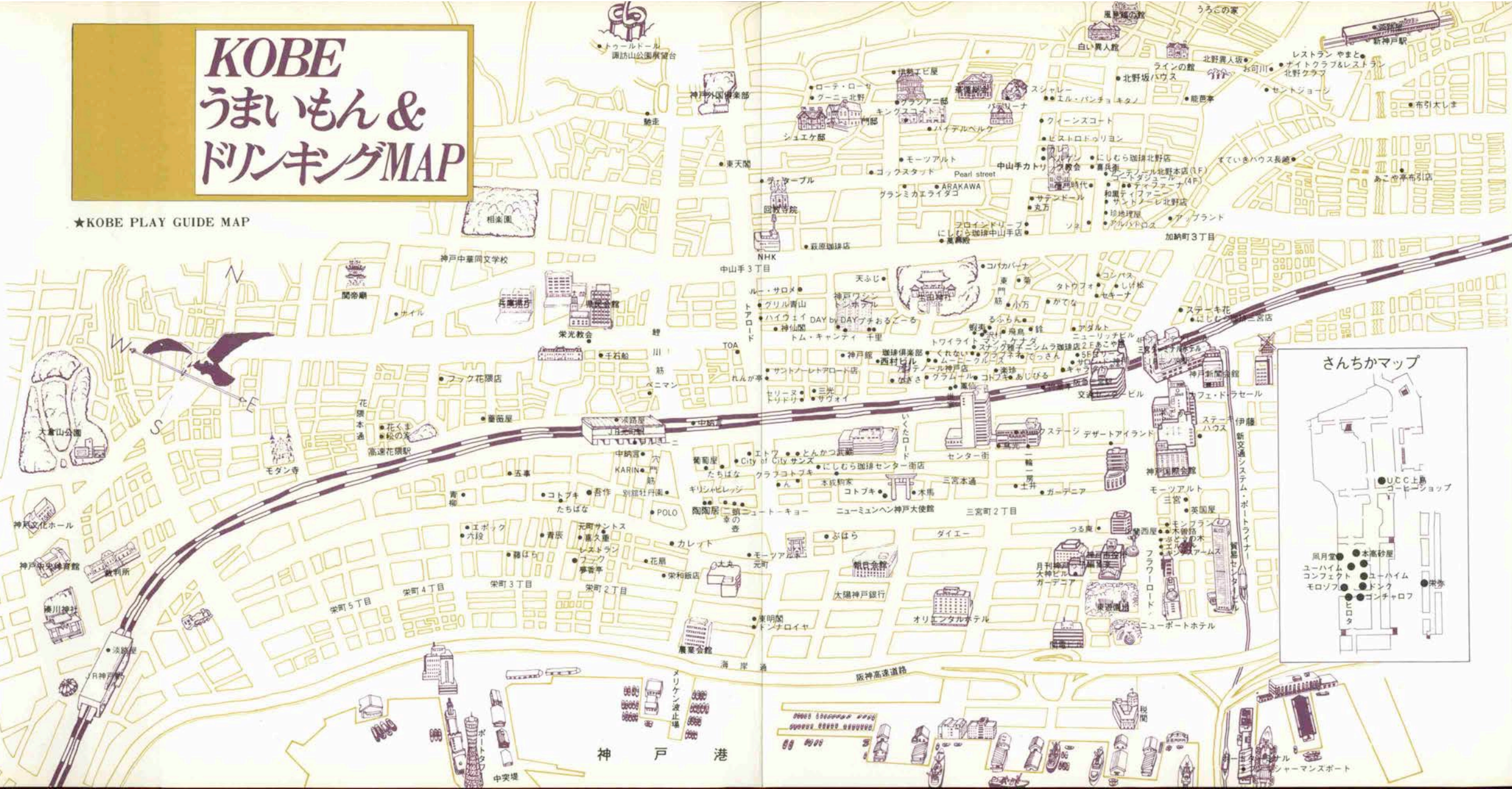
韓国スナック 世宗
中央区北長狭通 1-6-10 ニューキャスビル3F
☎392-1727

ミュージック DAY by DAY
ラウンジ
中央区下山手通 2丁目11-5 ワシントンホテルB1F
☎392-4173

KOBE

うまいもん & ドリンク MAP

★KOBE PLAY GUIDE MAP



さんちかマップ





「栗の宴」は和風マロングラッセ。渋皮つきで、本来の栗の持ち味を生かした、まろやかでスイートな名菓。
6個入 ¥1,200 9個入 ¥1,800



二つ茶屋

本店 神戸市中央区元町通3-7-9
☎331-0755(代) 無休



メニューは、とんかつとえびかつだけ。吟味された素材と揚げ加減が老舗の味の秘訣です。ぜひご賞味下さい。

とんかつ 二つ茶屋
むさし

本店/三宮・センター街 ☎321-0634 11:00AM~7:30PM 水曜休
さんプラザ店/三宮・さんプラザB1 ☎391-2427 11:30AM~8:00PM 月曜休



肉料理の命は素材の質。店主が選ぶのは最高級の黒毛和牛の雌牛のみ。おみやげ、贈答用に名物神戸肉を...!



神戸 辰屋
元町

中央区元町通1丁目13-19
☎331-3016 日・祝休



カップを手にするときは、いつも最高でいたい。マイベストタイムをカレットで...。姉妹店 ミカフェ・ド・ラセール、もご愛顧ください。

サロン ド ティ
Carlette

神戸市中央区元町通1丁目元町一番街
☎(078)321-1739

TASTE OF KORE

●K O B E 味の散歩道／美女がすすめる冬の味

■生の蟹さき

政府登録・国際観光旅館

ホテル全但

神戸市中央区下山手通り4-5-1 〈全但会館〉

☎078-391-3838

千石船

山手店

☎078-391-9314

さんちか店 ☎078-391-4875



友田智子さん（知香流）

知香流で5階の陶芸館に来た時に、家元の成瀬香梅先生とよく一緒に利用させて頂いています。

日本海より全但特急バスで直送される松葉がにによる生の蟹さきは、こちらの看板だけあって、かにはもちろん、吟味された野菜や研究を重ねただしなどは流石。特に最後の雑炊には大いに満足させられます。

忘年会・新年会バック

生の蟹さき

- ・荒磯コース（前菜・かに刺・甘海老盛り合せ・かにすき・ぞうすい）
- ・二名様 8,400円（税サ込）
- ・大満足コース（前菜・かに姿盛り・かにすき・ぞうすい）
- ・二名様 12,500円（税サ込）
- ・かに会席（松葉がにのフルコース）
- （1汁9菜・かに姿盛り付）
- ・二名様 15,000円（税サ込）



生のかにすき（だし付）宅配便もあります。



・K O B E 味の散歩道／美女がすすめる秋の味

カキ料理／会席・鍋物料理

かき十

神戸市中央区中山手通4丁目11-20
 ☎078-241-1775
 営業季節 10月～3月頃 11:30AM～10:00PM
 ラストオーダーは9:00PM 年中無休(但し、12/31/1/3は休)
 駐車場 第一モータープール(特別割引)



ハイデイさんとシャンドラちゃん。お料理は土手鍋Cコース(おから前菜・カキフライ・ワインむし・土手鍋・カキ釜御飯・デザート)と酢ガキ・お子様ランチ

〈秋のおすすめコース〉

かき会席A 3,900円

B 4,700円 C 5,300円

〈冬のおすすめコース〉

土手鍋A・B・C・F 4,000円より

宮島鍋A・B・C・F 〃

〈サービスタイム(12:00～14:30)〉

かき会席A 3,700円

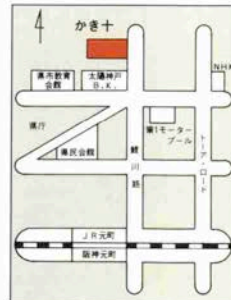
B 4,500円

土手鍋A・B・C・F 3,800円より

宮島鍋A・B・C・F 〃

3歳の娘シャンドラと一緒に、かき料理をいただきました。日本で生まれた私は鍋物も大好き。土手鍋は初めてですが、合わせ味噌の風味が何とも言えません。一品料理では酢ガキ。舌の上でトロリとろけてもう最高！
 ごはん大好きっ子のシャンドラは赤い自動車のお子様ランチに大はしやぎ。仲居さんの行届いたサービスマンで、お腹も心もいっぱいになりました。

ハイデイ・S・ダーニングさん
 〈国際ジャパネスク歌舞伎
 モダンダンス講師・創作ダンス〉



11月12日
オープン!

うまさ抜群、伝統の風味。名物皿そばが神戸に!

名物文楽皿そば



皿そば ¥650 (1人前5皿、追加1皿¥100)

ふるまいぜん

振舞膳 ¥2,200 (前菜、天ぷら・料理7品・ちらしずし・そば・デザート)

にぎわいぜん

賑限膳 ¥1,550 (天ぷら盛り合せ・料理10品・そば)

文楽御膳 ¥950 (天ぷら・煮物・そば・ご飯)



文楽・名谷店

神戸市垂水区名谷町春日手2280

TEL 078-794-1001 第2火曜日定休

11:30~22:00 (オーダーストップ21:45)



活ふぐの季節がやってまいりました。
旬の味をご賞味ください。

■てつちりのコース(突出し・てつちり)一〇、〇〇〇円より。
お持ち帰り用もございます。
春先からは懐石(五、〇〇〇円より)の膳もご用意致します。



細見武司さん
(兵庫県広報課長)
「係の忘年会などで二、三
度利用させていただきまし
たが、大きな生簀で泳がせている魚を、
すぐさま調理してくれる味は格別です。
「花隈の料亭」というと、若干敷居が高
く気遅れするものですが仲居さんの行き
届いたサービス、心使いでそれも無用の
心配に終り、愉快な一時を過しました。」



花隈・魚庵

い
け
み

●KOB E味の散歩道／神戸つ子がすすめる冬の味

神戸市中央区花隈町23-17
☎(078)371-1729
11:30AM～11:00PM(入店
は9:00PM迄)年中無休(但
し、12/31/2休)





メンバーズクラブ彩

メンバーズクラブ彩は、選び抜かれた方のためのナイトライフスペースです。貴方だけのハイクオリティなオフ・タイムを、今宵も彩でお過ごしください。



神戸市中央区加納町4丁目8-7
北野坂〈FBIビル6F〉
PHONE (078)392-0156

〈2周年を迎えました…〉



とくに選びぬかれたエグゼクティブのための会員制クラブ、それがクラブあざみ。昼間の喧噪を忘れ、心地よい酔いが広がるとき、そこには煌めく華麗な世界が貴男をお待ちしています。



CLUB
あざみ

神戸市中央区中山手通 1 丁目 5-6
あざみビル 2F (東門筋)

PHONE (078) 332-2025



伽羅とは、古く奈良時代から伝わる沈香
 の逸品。
 その名にふさわしく優雅さと気品、そして
 洗練された遊び心をもつ貴方だけの
 クラブです。



CLUB 伽羅

〒650 神戸市中央区中山手通1丁目5-6
 あざみビル1F・Dial(078) 332-0022



●神戸
シヨツ観光
詳細図ピン
掲載

●神戸
の魅力400
ポイント
徹底ガイド!!

月刊神戸っ子編
定価250円
好評発売中!

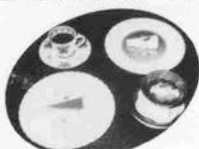
'87 EXCELLENT KOBE

'87エクセレント神戸

★ふらんす野郎の嬉しい新メニュー

有田焼の器に盛ったフランス料理が好評の“ふらんす野郎”で第3回の野郎市が開かれた。和の中に洋が溶け込んだ新感覚の有田焼に器の広がりを楽しめる目道楽の1日となった。

また10月から、生チーズケーキのフルコース(¥1,000)が登場。自家製生チーズ、



フランス料理

北野クラブ

中央区北野町1丁目5-7

☎222-5123

11AM~2:30PM

(ランチ/ワインズランチは2:30PMまで)
5PM~10:30PM(ディナー)

神戸割烹

お可川

中央区北野町1丁目5-10

☎222-3511

11AM~9PM

手づくりのシフォンケーキと
サンドイッチ
ファミリア

北野坂ハウス

中央区北野町2(北野坂)

☎222-3535

11AM~6PM 月曜休

会員制レストラン
インターナショナルゾーン
CASABLANCA CLUB
カサブランカクラブ

中央区北野町3-1-6

☎241-0200・222-0182(バビロン)
入会金10,000円 お食事2,000円(¥)
17:00~24:00 (フルコース)

季節のフルーツとチーズのサンド。シャーベット、弓削牧場特製カマンベールを使った生チーズケーキに珈琲というデラックスなデザート。心の込められた料理とともにぜひどうぞ。

■ふらんす野郎 異人ブラザB1 ☎(078)221-1671



中央区北野町4丁目8-3
ジャスナムアベニュー2F ☎242-5382

スキャンディナヴィア料理と
世界の民族音楽の店

ゴックスタッド

中央区山本通 回教寺院前

☎242-0131

5PM~0:00AM 水曜定休

ワインレストラン・ワインハウス

ロネロゼ

中央区北野町4丁目9-14

☎222-3200

料亭・ラウンジ

北野異人坂

中央区北野町2丁目9-22

☎222-2001

11AM~6PM(ティー&ランチタイム)
6PM~11PM(料亭&ラウンジタイム)

★暖かな雰囲気 で名物イタリア料理を

イタリア料理ももっと気楽に食べられたら……という方に、うれしいお店がオープンした。「トラットリア・イル・コルノ」は、イタリア産の素材を生かした季節を大切に料理店。オーナーは、「キャンディー」の麻布店、神戸店のシェフを務めた方で、本格的なメニューが味わえる。店名はフィレンツェのワインの名前から付けられたのだそうだ。

シェフご自慢のおすすめメニューは毎日かわる。まず



は、手軽なランチ(¥2,000)コースからおめしを……。

■中央区山本通1丁目7-15
メゾンブランシェ1F

☎(078)242-6672

11:30~22:00 第1・3水休

COFFEE & SOUVENIR

うろこの家

中央区北野町2丁目

☎242-6530

フランス料理

グラシアニ

中央区北野町4-8-1

☎242-0597 火曜休 予約制

フランス料理

ビストロウリオン

中央区山本通2丁目13-6

☎221-2727

正午~10PM 月曜休

ギャラリー・ティールーム

神戸時代

中央区山手通1丁目23-10

モンシャウトコトキビル

☎242-3567

11AM~5PM(ティールーム) 土曜休
6PM~12PM(ドリンクタイム) 日祝休

異人館のユーハイム

ラインの館

中央区北野町2丁目10-24

☎222-6266

10AM~6PM 第3水曜定休

フランス料理

ゲーニー北野

中央区北野町4丁目

北野林マンションB1F

☎242-2562

英国風レストラン

St. George Japan

中央区北野町1丁目2-17

☎242-1234

11AM~4PM(ランチタイム)

5PM~11PM(会員制)

フランス料理

ジャン・ムーラン

中央区北野町3丁目1-1

☎242-4188

11:30AM~2PM
5PM~10PM 水曜休

KITANO

